

COVID-19 の症状と経過について

聖路加国際病院 感染症科 長谷川諒, 森信好

<COVID-19 の症状>

- ・主な症状は発熱，咳，頭痛，下痢，筋肉痛，倦怠感，食欲低下などです。
- ・症状が悪化すると息切れがみられ，重症化のサインと考えられます（下記参照）。
- ・味覚障害や嗅覚障害も出ることがありますが命に別状ありませんのでご心配ありません。

<COVID-19 の重症度>

以下の4段階に分かれます。中等症以上は入院して治療する必要があります。

軽症：肺炎がなく，対症療法で症状改善が得られる方。

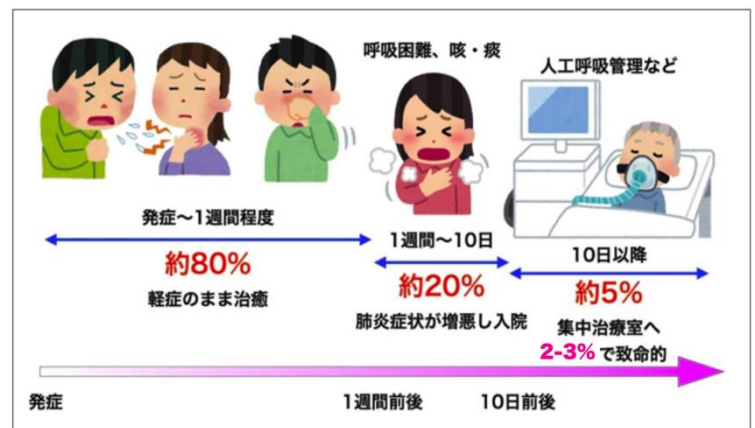
中等症 I：肺炎があるが，酸素投与が不要の方。

中等症 II：肺炎があり，酸素投与が必要な方。

重症：肺炎があり，人工呼吸器が必要な方。

<COVID-19 の経過>

- ・多くの方は軽症のままです。
- ・リスクがある方は発症から7日目頃から症状が悪化してくることがありますが10日目を過ぎると症状が改善してきます。
- ・一部の方は症状の改善が乏しく集中治療が必要になることもあります。



<妊娠中の COVID-19 で注意すること>

- ・妊婦中（特に妊娠前期・中期）に感染しても重症化するリスクは同年齢の女性と変わらないと言われてはいますが，急速に症状が悪化する可能性がありますのでご自身の症状に注意してください。
- ・具体的には発熱が続く場合や咳や息切れなど呼吸器症状が強くなる場合は肺炎になっている可能性がありますので我慢せずにご相談ください。

<自宅療養/宿泊療養中の健康管理について>

当院の女性総合診療部の医師が，毎日健康状態の確認のための電話を差し上げます

<隔離解除後の生活> 発症から10日経過すると感染性のあるウイルスはなくなり外出も可能です。倦怠感や咳嗽が残ることもありますのでその際も我慢せずにご相談ください。